

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	商業観光課	事業No.	187
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H28	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		2	飯田の魅力発信し、つながる人を増やし、飯田市への人の流れをつくる	
	分野別計画			地域経済活性化プログラム	
			第3期飯田市中心市街地活性化基本計画		
法令・例規等			飯田市空き店舗活用推進事業補助金交付要綱		
事業目的	対象	若者等で店舗等の起業・創業を目指す者			
	意図	商店街等の空き店舗を活用して開業することで、商店街全体の活性化を図る			

2 事業内容

3年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)
	商店街等の空き店舗活用を推進するため、飯田商工会議所等と連携し、事業者等に対して施設改修や設備整備等に係る経費を支援し、新規出店者の増加を図りながら商店街のにぎわいの創出に取り組みました。		まちなか創業空き店舗活用事業補助				900
			その他の経費				0
	活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			計画	実績	計画	実績	
空き店舗活用補助件数		件	5	3			
3年度決算(千円)	予算額	1,500	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額	900					
	財源の状況	国庫支出金	0				
		県支出金	0				
		地方債	0				
		その他	0				
一般財源	900						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	2	11	4	1,500	900	にぎわい創出店舗活用事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識	今年度は中心市街地エリア3件の空き店舗活用につなげることができました。商工会議所等の各種会議で事業周知は行っていますが、次年度以降さらに事業周知に向けて力を入れていく必要があります。また、出店希望者の需要に沿った内容となっているか、事業者の実態を把握し検討していく必要があります。								
上記の課題解決のための有効策	商工会議所だけでなく金融機関や市内関係部署等へ、事業周知の協力を求めることで事業推進を図ります。また、本事業が事業者の実態に沿った支援となっているかをアンケート等により把握・分析する必要があります。								
次年度に向けての取り組み	空き店舗活用を推進するため、飯田商工会議所や金融機関や市内関係部署等との連携強化を図ります。また、事業者実態把握アンケート調査を実施し、事業内容を精査するとともに出店希望者の需要に沿った支援の検討に取り組みます。								